



令和4年度 補助事業等実績報告書

令和 5年 3月17日

函館市長 工藤 壽樹 様

住所 函館市若松町9番10号  
補助事業者等 氏名または団体名 函館朝市協同組合連合会  
および代表者氏名 理事長 藤田 公人

補助事業等の名称 函館朝市プレミアム付き商品券発行事業  
(函館市商店街等年末年始消費拡大事業補助金)

令和4年11月14日函経商をもって補助金等の交付の決定を受けた上記の補助事業等は、令和5年2月16日完了したので、関係書類を添えて報告します。

補助金等交付決定通知額	金	5,000,000	円
補助金等領収済額	金	5,000,000	円
補助金等領収未済額	金	0	円

補助事業等の実績書

申請者の概要	設立年月日 昭和62年2月1日（認可3月12日）																																						
	構 成 員 4 会員（所属店舗数132店） ※構成員は、申請日現在の会員数（事業者数）を記入してください。																																						
	営む主な事業 (1) 共同施設の設置及び維持管理 (2) 販売促進事業 (3) 事業に係る休日・開店又は閉店の時刻等の指導 ※定款や規約などに記載されている主な事業を記載してください。																																						
補助事業等の内容	函館朝市プレミアム付商品券 ・函館朝市プレミアム付商品券の発行・販売 発行総額 17,500千円（実績：17,500千円） 販売総額 12,500千円（実績：12,500千円） プレミアム率 40% 額面価格×数量 7,000円×2,500冊（1冊1,000円×7枚） 販売価格 5,000円/冊 ※一人3冊まで 販売期間 令和4年12月3日・令和4年12月11日 利用期間 令和4年12月3日～令和5年1月31日 販売場所 函館朝市ひろば2階、函館朝市連合会事務局 利用店舗 所属店舗 約130店 ・周知方法 新聞広告、店頭POP等 ・換金請求期間 令和4年12月3日～令和5年2月15日 ・換金方法 原則、事務局にてその場で精算  上記事業等の実施にあたり、業種別ガイドラインを踏まえた感染予防対策を行った。																																						
補助事業等の実施による効果	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>増加した</th> <th>どちらともいえない</th> <th>減少した</th> <th></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・売上</td> <td>28店</td> <td>48店</td> <td>8店</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>・来客数</td> <td>31店</td> <td>44店</td> <td>9店</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>・新規客</td> <td>18店</td> <td>54店</td> <td>9店</td> <td>81</td> </tr> <tr> <td>・客単価</td> <td>17店</td> <td>61店</td> <td>6店</td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>※参考</td> <td>良かった</td> <td>予想通り</td> <td>悪かった</td> <td></td> </tr> <tr> <td>・利用状況</td> <td>27店</td> <td>44店</td> <td>14店</td> <td>85</td> </tr> </tbody> </table> <p>今回も昨年に続き暮れに向けて実施しましたが、今年は早い段階で販売出来ましたので、おかげさまで、最終日の昼前には完売することが出来ました。昨年と比較したアンケートからも、各店概ね好評でありましたので、来年度以降にも期待したいところであります。</p> <p>しかしながら、あまり歓迎していない店舗の声もありましたので、来年度以降については、その声も参考に検討していければと思っております。</p>					増加した	どちらともいえない	減少した		・売上	28店	48店	8店	84	・来客数	31店	44店	9店	84	・新規客	18店	54店	9店	81	・客単価	17店	61店	6店	84	※参考	良かった	予想通り	悪かった		・利用状況	27店	44店	14店	85
	増加した	どちらともいえない	減少した																																				
・売上	28店	48店	8店	84																																			
・来客数	31店	44店	9店	84																																			
・新規客	18店	54店	9店	81																																			
・客単価	17店	61店	6店	84																																			
※参考	良かった	予想通り	悪かった																																				
・利用状況	27店	44店	14店	85																																			
備 考																																							

- (注) 1. この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。  
 2. 補助事業等の内容は、詳細に記載すること。（別紙も可）  
 3. 工事の施行を伴う場合は、その実施設計書および図面を添付すること。  
 4. その他必要と認めた書類を添付すること。

補助事業等の収支決算書

収入の部

（単位：円）

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
函館市 補助金	5,000,000	5,000,000	5,000,000	5,000,000	0	0	
商品券 販売収入	12,500,000	0	12,500,000	0	0	0	
自己負担	800,000	800,000	743,270	743,270	△56,730	△56,730	
合 計	18,300,000	5,800,000	18,243,270	5,743,270	△56,730	△56,730	

支出の部

（単位：円）

項目	本年度予算額		本年度決算額		増	減	内 訳
		うち、 補助対象事業		うち、 補助対象事業			
需用費	420,000	420,000	407,000	407,000	△13,000	△13,000	
役務費	300,000	300,000	275,770	275,770	△24,230	△24,230	別紙内訳 のとおり
使用料・ 賃借料	20,000	20,000	11,000	11,000	△9,000	△9,000	
委託料	60,000	60,000	49,500	49,500	△10,500	△10,500	
商品券 清算代金	17,500,000	5,000,000	17,500,000	5,000,000	0	0	
合 計	18,300,000	5,800,000	18,243,270	5,743,270	△56,730	△56,730	

※実績報告の場合 収支差引額

0 円

- （注）
- この様式は、補助金等の交付を申請し、または、これに係る実績報告をする場合に使用すること。
  - 項目は、詳細に区分して記載すること。
  - 金額の単位は、申請の場合「千円」、実績報告の場合「円」とすること。
  - 内訳には、金額の算出基礎その他必要な事項を記載すること。
  - その他必要と認められた書類を添付すること。